

このたびは、YKK APの交換用部品をご購入いただき、誠にありがとうございます。

はじめにお読みください

本書は、部品の交換、調整に関する必要事項を説明しています。
部品の正しく安全に交換、調整していただくために、本書の内容をよくご理解いただき作業を行ってください。
誤った方法で作業を行うと、不具合につながるおそれがあります。
部品の交換、調整については、お客様ご自身の責任のもと行ってください。
部品の交換、調整に伴う事故や破損については、当社は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。
部品の交換、調整手順が不明な場合は、当社 Parts SHOP までお問い合わせください。 ☎ 0120-72-3482

本書内の表記

本書内では、下記の表示を用いて、人身事故や損害を未然に防ぐために守っていただきたい内容を示しています。
内容を十分ご理解のうえ、指示を守って部品の交換、調整を行ってください。

警告 / 注意 / お願い

表記	意味
警告	製品の取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負うことが想定される
注意	製品の取り扱いを誤った場合、使用者が軽傷を負うか、または物的損害が生じることが想定される
お願い	製品の取り扱いを誤った場合、人身への危害と財産への損害には至らないが、製品自体の損傷や不具合が生じると思われる場合や、操作・使用・お手入れ方法などの注意喚起情報

その他の表記

表記	意味	表記	意味
	作業するうえで必要な情報		知っておくと便利な情報

・本要領書は、右勝手で説明しています。左勝手も同じ作業を行ってください。

安全に作業を行うために

注意

強風時は、作業を行わないでください。
ドアが急に閉まって指をはさむなど、思わぬ事故やけがにつながるおそれがあります。
ドアを開けた状態で、必ずドアをストッパー等で固定して作業を行ってください。
ドアが急に閉まって指をはさむなど、思わぬ事故やけがにつながるおそれがあります。
作業を行う際は、軍手などの保護具を着用してください。
素手で作業を行うと、加工穴や部品の端部で指を切るなど、思わぬ事故やけがにつながるおそれがあります。

お願い

交換、調整する際は、電動工具を使用しないでください。商品の不具合や破損の原因となります。
部品取り付け用のねじは、正しく最後まで締めつけてください。
取りはずしや仮置きの際、キズをつけないよう床や部品をダンボール等で養生してください。

同梱されているもの

交換用シリンダー		部品交換要領書
ピタットキー 用	ポケットキー 用	<div style="border: 1px solid black; padding: 10px; text-align: center;">本書</div>
6K-19790 シリンダー：2個 子カギ：2本 非常用収納カギ：3本	6K-19791 シリンダー：2個 非常用収納カギ：5本	

使用する工具

プラスドライバー	ビニールテープなど
 1本	

- ・部品が全てそろっていることを確認してください。
- ・取付ねじは同梱されていません。現在取り付いている取付ねじを使用してください

■ シリンダー交換可能な条件

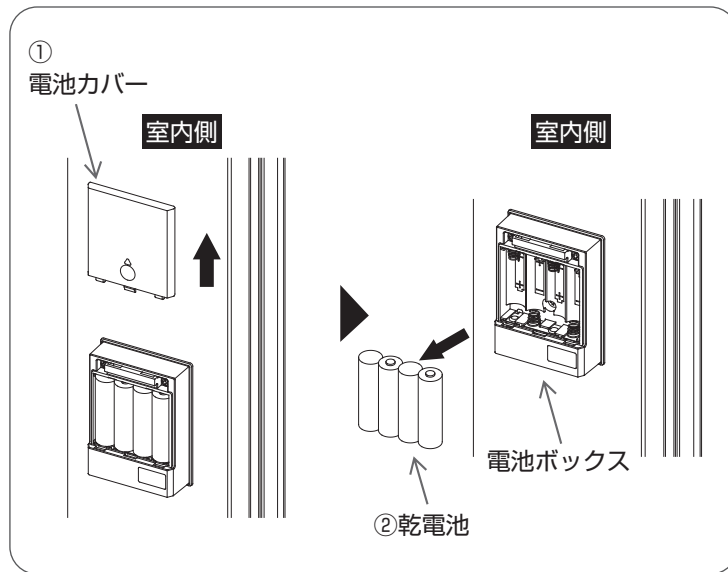
適用商品	電源方式	ハンドルタイプ	読み取り部	下部錠フロント刻印
スマートドア(玄関ドア) ・ヴェナート[3ED型]	電池式 電池ボックス	ストレートハンドル 洋風カーブハンドル	ボタン+ドット柄	EC-Y7
断熱スライディングドア ・コンコード[3SD型]				
	内観	外観		

- ・非常用収納カギの交換要領は12ページを参照してください。

※部品の取りはずし方取り付け方は3~12ページをご覧ください。

部品の取りはずし方

1 乾電池の取りはずし



①室内側より電池カバーを上をスライドしてはずす。



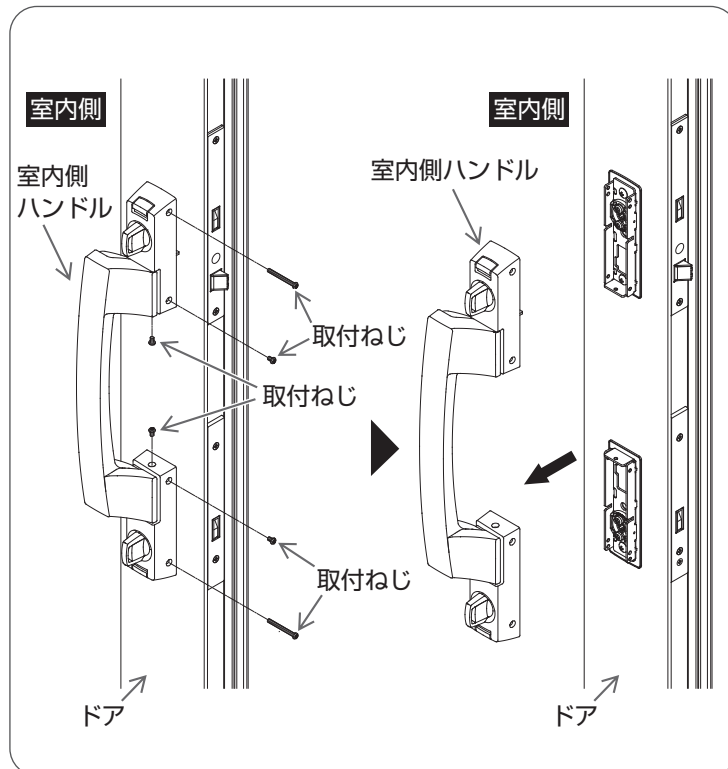
・取りはずした電池カバーは取り付けの際使用します。なくさないでください。

乾電池を電池ボックスから取りはずす。



・取りはずした乾電池は取り付けの際使用します。なくさないでください。

2 室内側ハンドルの取りはずし



①室内側よりプラスドライバーで室内側ハンドルの取付ねじをはずし、室内側ハンドルをはずす。

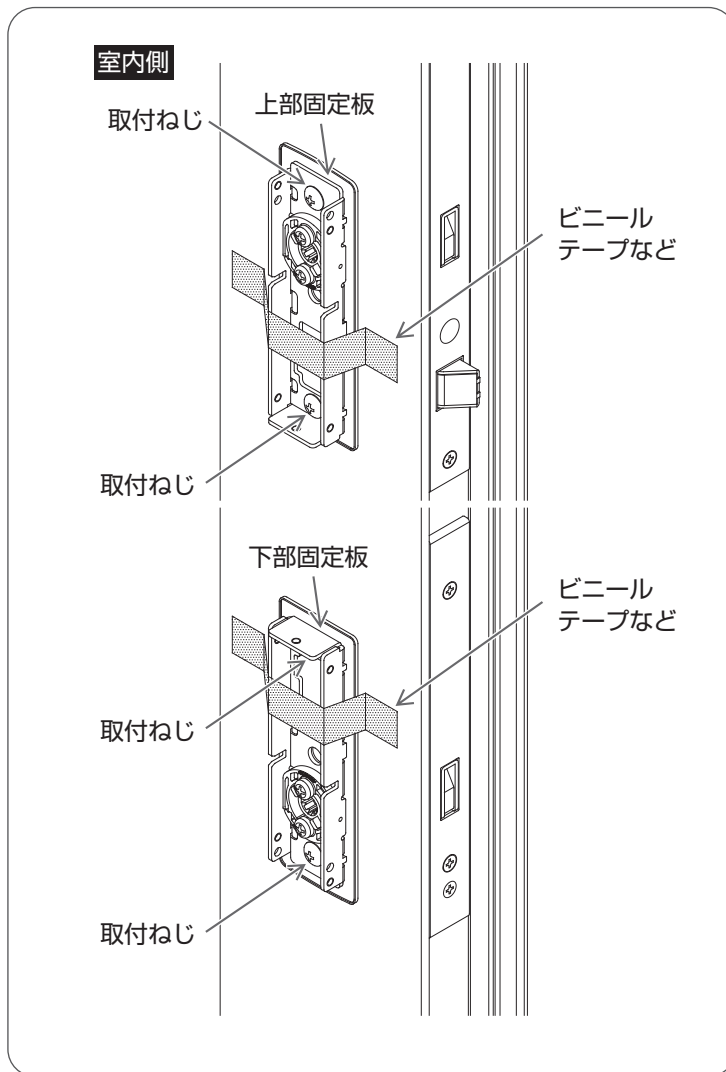


・取りはずした室内側ハンドルおよび取付ねじは取り付けの際使用します。なくさないでください。

※部品の取り付け方は7～12ページをご覧ください。

部品の取りはずし方

3 上下部固定板へのビニールテープなどの貼り付け



①室内側より落下防止用として上下部の固定板をビニールテープなどで貼り付ける。

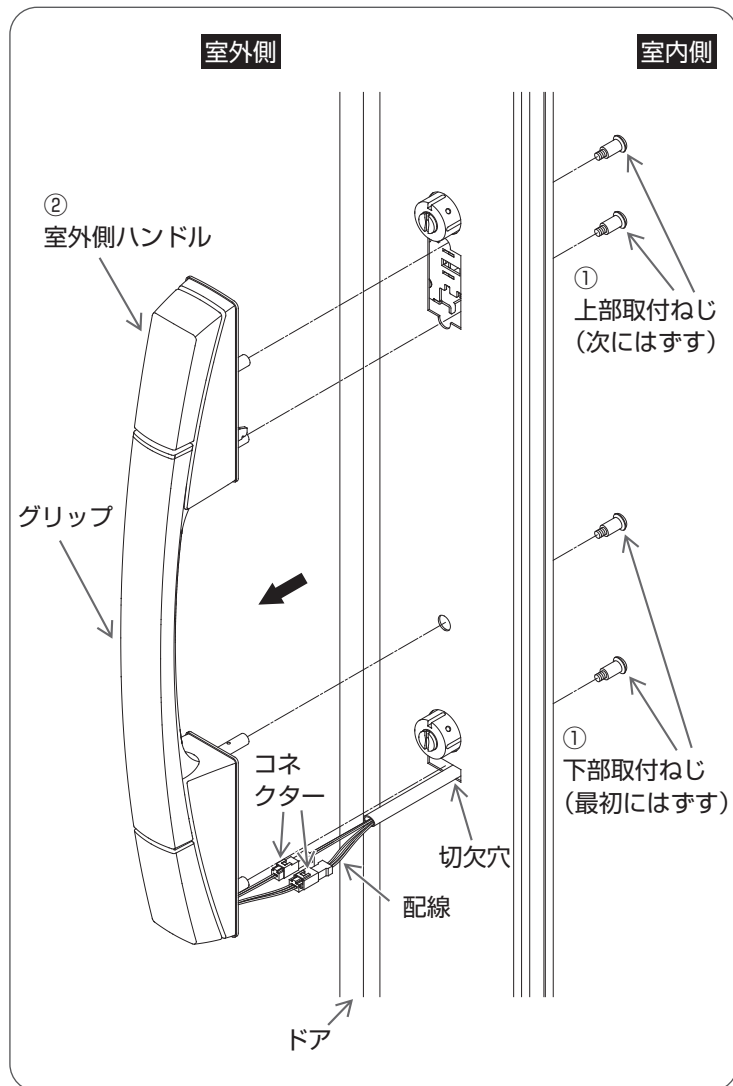


・ビニールテープなどを貼り付ける際は、取付ねじと重ならないようにしてください。

※部品の取り付け方は 7 ~ 12 ページをご覧ください。

部品の取りはずし方

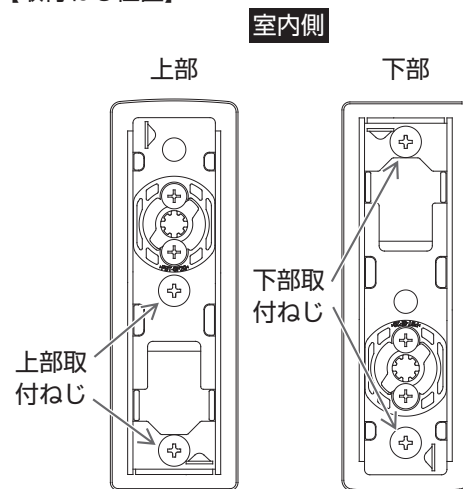
4 室外側ハンドルを引き抜く



①室内側よりプラスドライバーで室外側ハンドルの下部取付ねじ→上部取付ねじの順ではずす。(下図参照)

チェック! 取りはずした取付ねじは取り付けの際使用します。なくさないでください。

【取付ねじ位置】



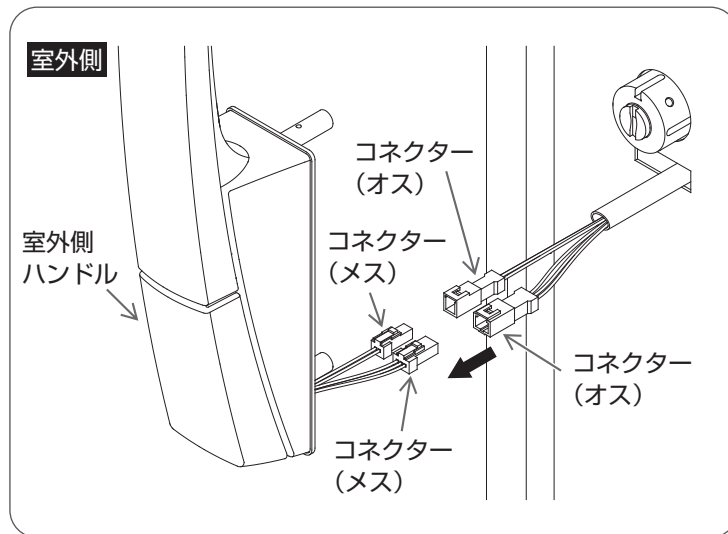
室外側より室外側ハンドルのグリップを持って、切欠穴からコネクターが出てくるまで、手前に真っすぐ引き抜く。

チェック! 配線やコネクターが切欠穴に引っかからないようご注意ください。

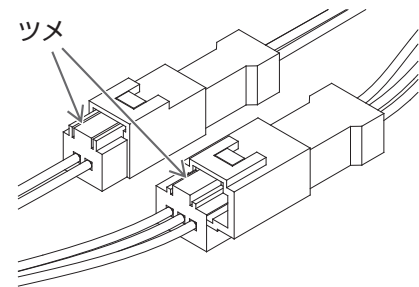
※部品の取り付け方は 7 ~ 12 ページをご覧ください。

部品の取りはずし方

5 コネクター・室外側ハンドルの取りはずし

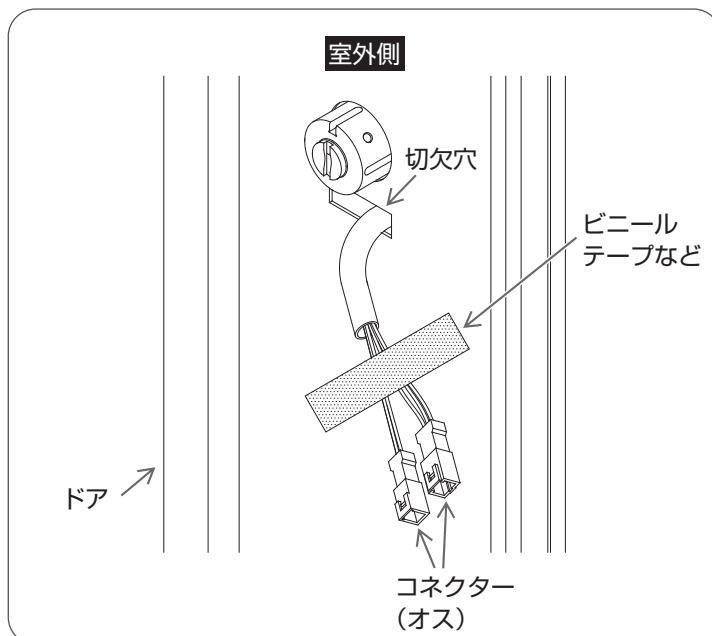


① 室外側より室外側ハンドルに接続されているコネクター（メス）のツメを押し、コネクター（オス）から引き抜いて室外側ハンドルをはずす。（下図参照）



・コネクター（メス）を引き抜く際、室外側ハンドルを保持することが困難な場合、2人以上で作業を行ってください。

6 コネクター（オス側）の貼り付け



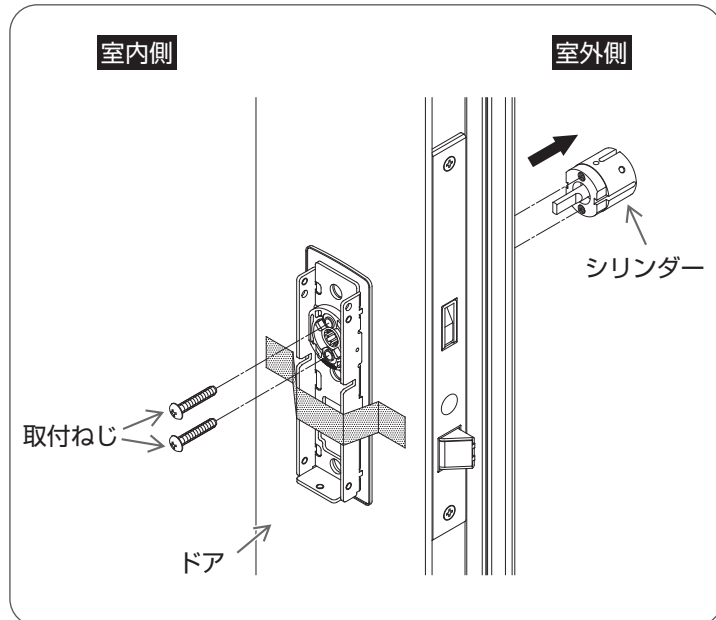
① 室外側のコネクター（オス側）を、ビニールテープなどでドアに貼り付け、ドアの切欠穴へ落下しないようにする。

※部品の取り付け方は 7 ~ 12 ページをご覧ください。

部品の取りはずし方

7 シリンダーの取りはずし

下図は上部シリンダーで説明しています。下部シリンダーも同じ作業を行ってください。



- ①室内側よりプラスドライバーでシリンダーの取付ねじをはずし、シリンダーをはずす。



・取付ねじをはずした際、シリンダーがはずれます。落下にご注意ください。

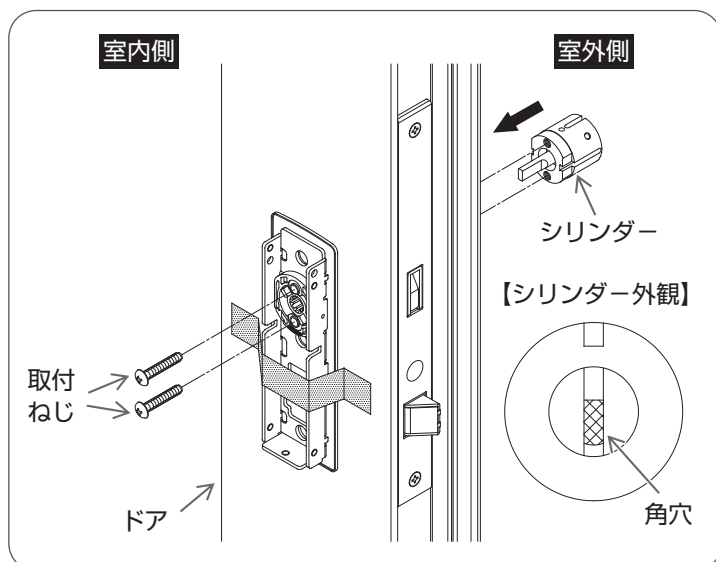
取りはずした取付ねじは取り付けの際使用します。なくさないでください。

※部品の取り付け方は 7 ~ 12 ページをご覧ください。

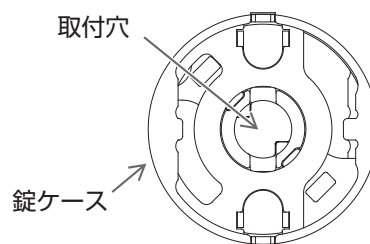
部品の取り付け方

1 シリンダーの取り付け

下図は上部シリンダーで説明しています。下部シリンダーも同じ作業を行ってください。



- ①室外側よりシリンダーの角穴を下にして、シリンダーを錠ケースの取付穴に差し込む。(下図参照)



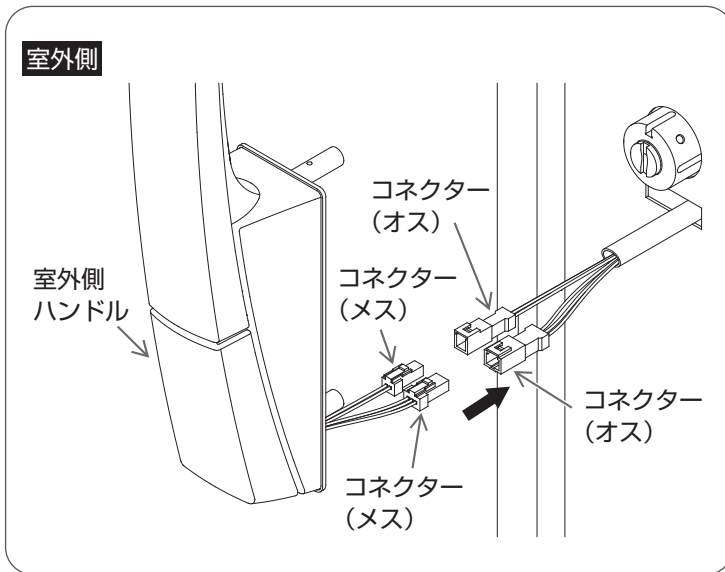
室外側

- ②室内側よりプラスドライバーでシリンダーの取付ねじをしめる。

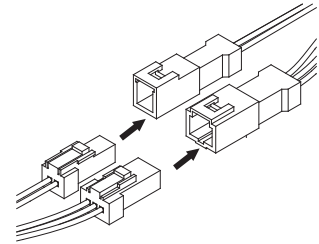
※部品の取りはずし方は 3 ~ 7 ページをご覧ください。

部品の取り付け方

2 コネクターの接続

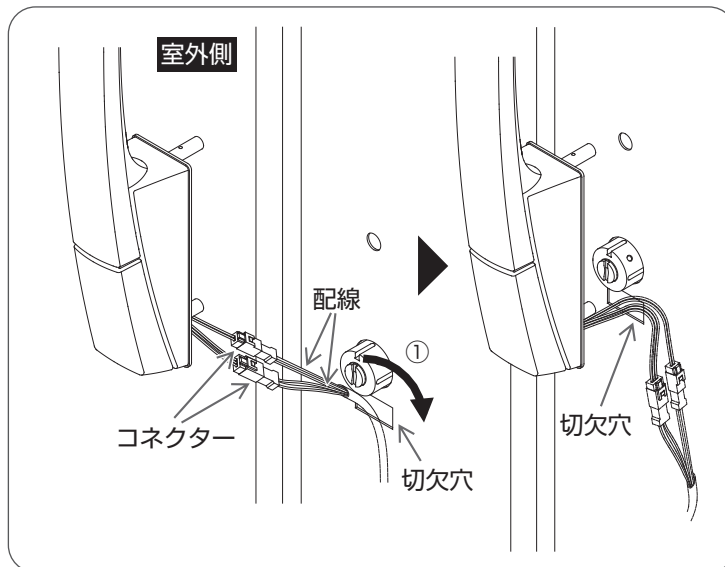


- ①コネクター(オス側)に貼り付けていたビニールテープなどははがす。
- ②室外側より室外側ハンドルのコネクター(メス)をコネクター(オス)にカチッと音がするまで差し込む。(下図参照)



- ・コネクター(メス)を差し込む際、正しい向きにしないと接続できません。差し込みが不完全な場合、動作異常や不作動を起こすおそれがあります。
- ・コネクター(メス)を差し込む際、室外側ハンドルを保持することが困難な場合、2人以上で作業を行ってください。

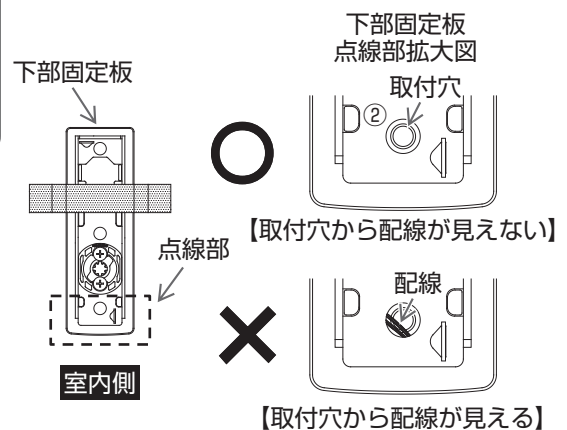
3 配線・コネクターの押し込み



- ①室外側より接続した配線やコネクターを切欠穴の下方に押し込む。
- ②配線が室内側下部固定板の取付穴から見えないことを確認する。(下図参照)



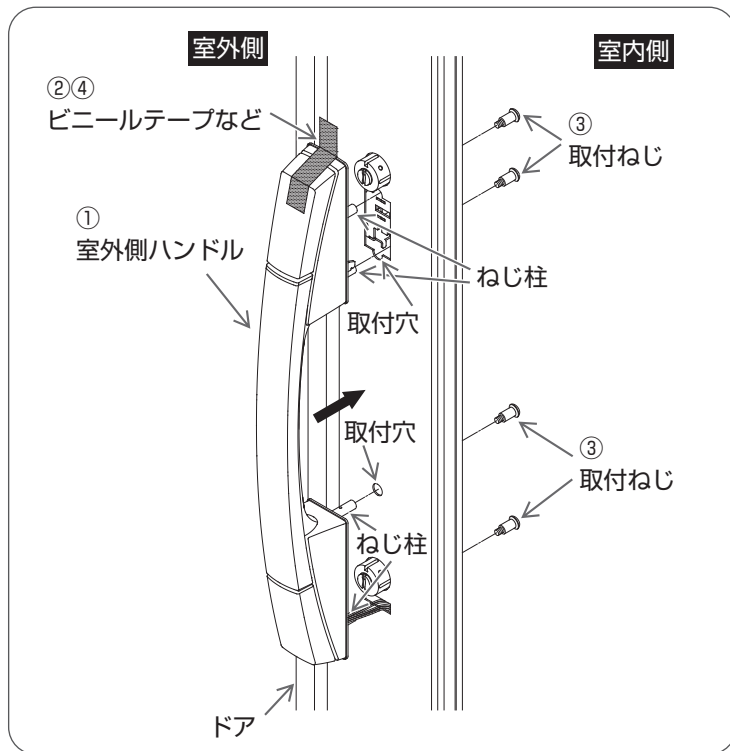
- ・配線が取付穴から見える状態で取付ねじをしめると、配線をかみ込んで断線し、動作異常や不作動を起こすおそれがあります。



※部品の取りはずし方は 3～7 ページをご覧ください。

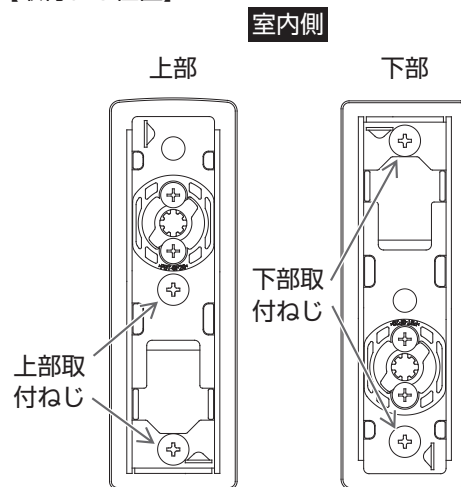
部品の取り付け方

4 室外側ハンドルの取り付け

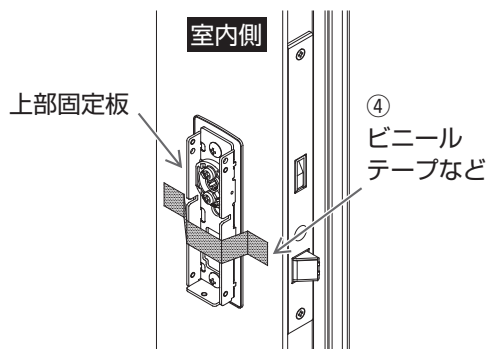


- ① 室外側ハンドルのねじ柱を取付穴に差し込む。
- ② 室外側ハンドル上部のビニールテープなどをドアに貼り付ける。
- ③ 室内側よりプラスドライバーで室外側ハンドルの取付ねじをしめる。
(下図参照)

【取付ねじ位置】



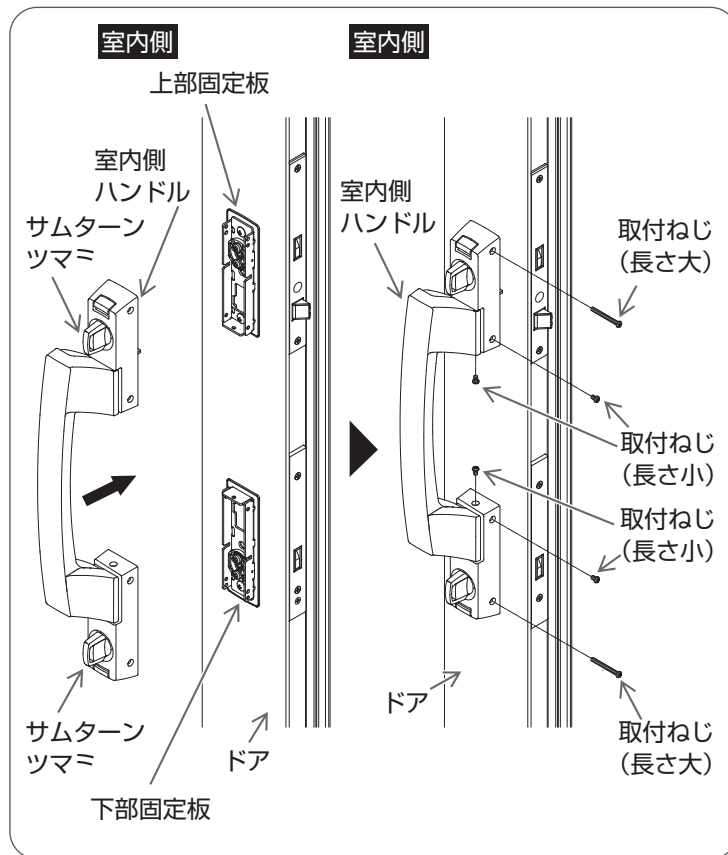
- ④ 室外側ハンドル上部のビニールテープなどおよび室内側の固定板に貼り付けているビニールテープなどはがす。
(下図参照)



※部品の取りはずし方は 3 ~ 7 ページをご覧ください。

部品の取り付け方

5 室内側ハンドルの取り付け

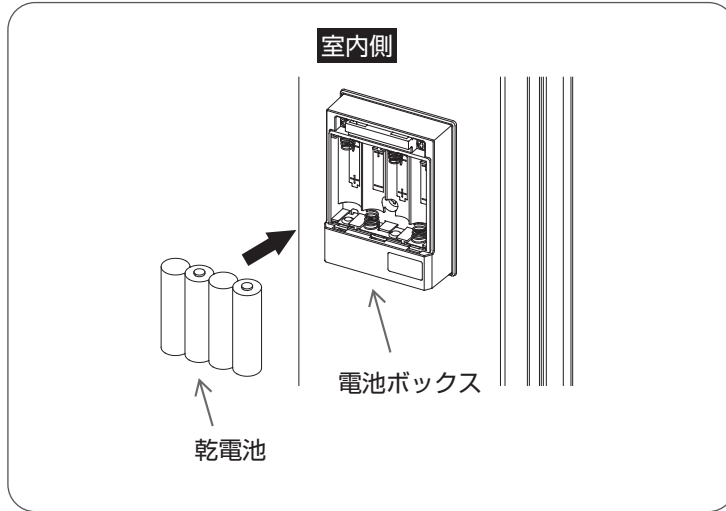


- ①室内側より室内側ハンドルのサムターンツマミをタテにして、室内側ハンドルを上下部の固定板に合わせる。
- ②プラスドライバーで室内側ハンドルの取付ねじをしめる。

※部品の取りはずし方は 3 ~ 7 ページをご覧ください。

部品の取り付け方

6 乾電池の取り付け

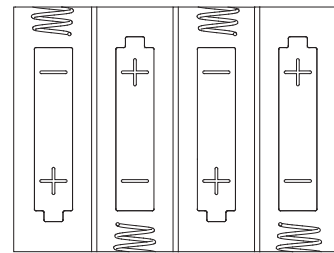


- ①室内側より乾電池4本の方向を確認し、電池ボックスに取り付ける。
(下図参照)

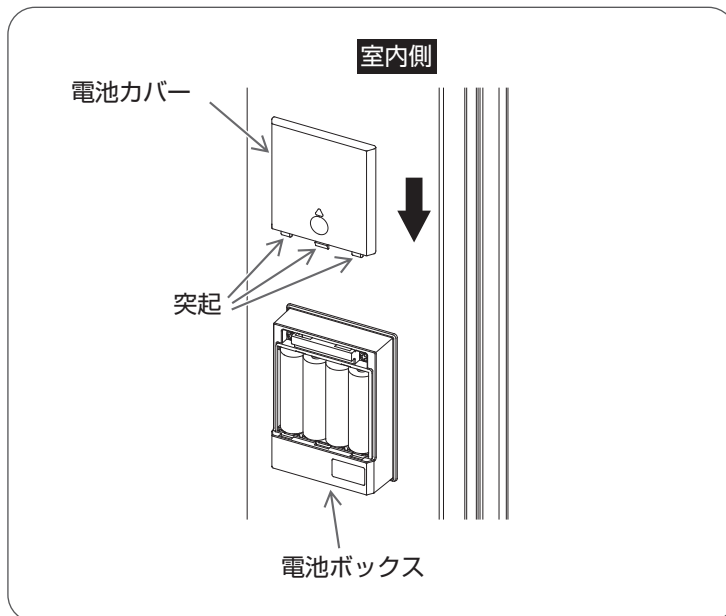


・電池の極性 (+/-) を間違えて取り付けないでください。錠が作動しません。

乾電池の方向

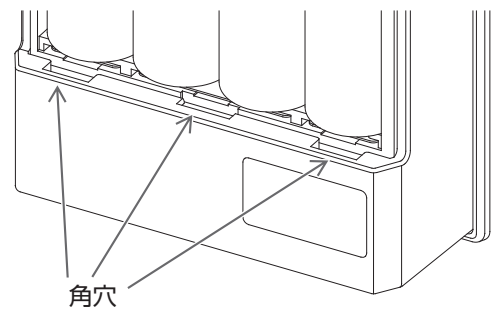


7 電池カバーの取り付け



- ①室内側より電池カバーの突起を下にしてスライドし、電池ボックスの角穴に突起を差し込む。

電池ボックス角穴拡大図

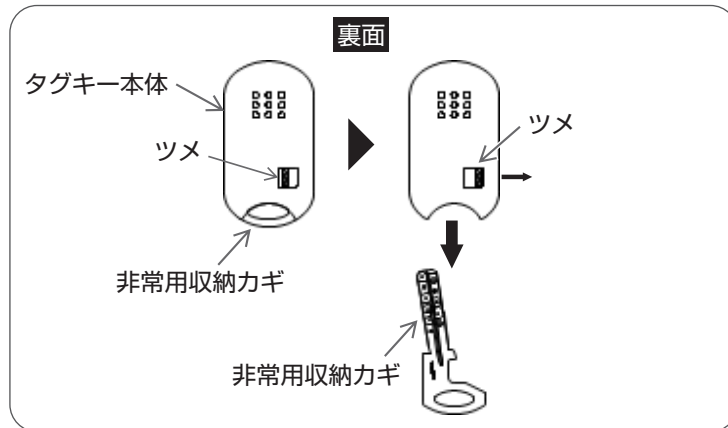


※部品の取りはずし方は 3 ~ 7 ページをご覧ください。

非常用収納カギの交換要領

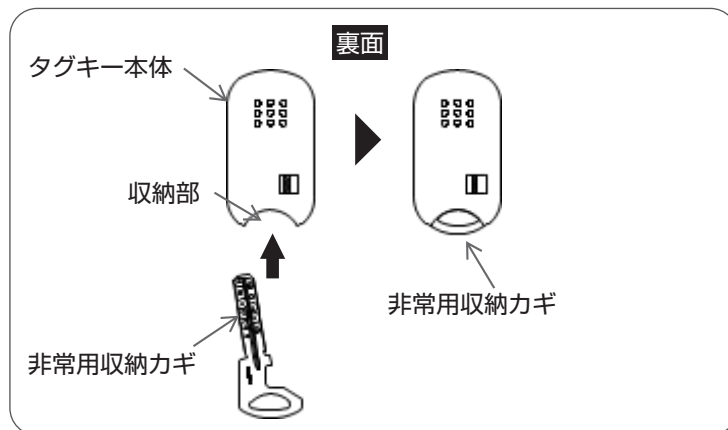
本要領書は、タグキーで説明しています。リモコンキーも同じ作業を行ってください。

1 非常用収納カギの取りはずし



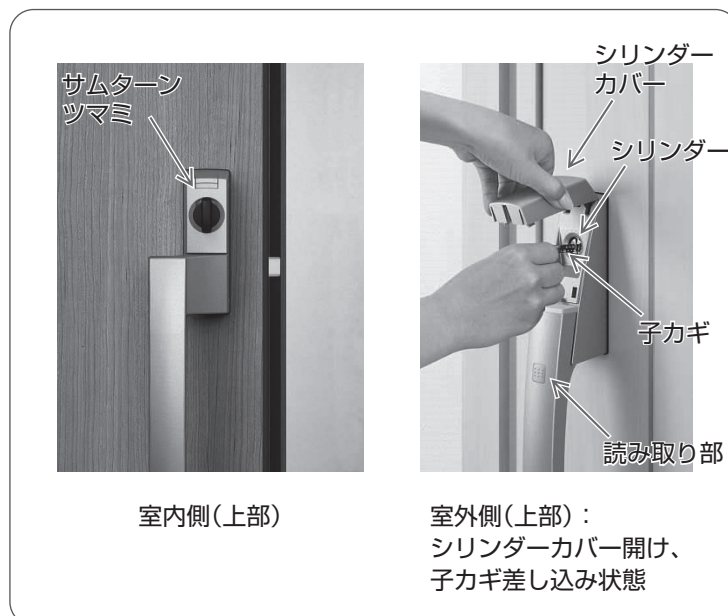
- ① タグキー本体裏面のツメを押しながら非常用収納カギを引き抜く。

2 非常用収納カギの取り付け



- ① タグキー本体の裏面の状態で、非常用収納カギを左図の向きでタグキー本体の収納部にパチンと音がするまで差し込む。

部品の交換後のチェック



- ① 部品にガタつきがないことを確認してください。
- ② 取付ねじの締めつけすぎで部品が変形していないことを確認してください。
- ③ ハンドルを操作してドアを開閉し、開閉に支障がないことを確認してください。
- ④ シリンダーに全てのカギを差し込んで、施解錠ができることを確認してください。
- ⑤ サムターンツマミを操作して、施解錠ができることを確認してください。
- ⑥ ハンドル読み取り部に電子キーを近づけて、施解錠ができることを確認してください。
- ⑦ 取付ねじを強く締めると、施解錠が固くなる場合があります。その場合は取付ねじの締めつけを調整してください。